

開発と環境シリーズ

5

環境資源勘定と 発展途上国

藤崎成昭-編



アジア経済研究所

開発と環境シリーズ

5

環境資源勘定と 発展途上国

藤崎成昭-編

アジア経済研究所

環境資源勘定と発展途上国

ふじさき しげあき
藤崎 成昭 (アジア経済研究所総合研究部)
もりた つねゆき
森田 恒幸 (国立環境研究所総合研究官)
つちや はるき
槌屋 治紀 (システム技術研究所所長)
もりぐち ゆういち
森口 祐一 (国立環境研究所主任研究員)
こじま みちかず
小島 道一 (アジア経済研究所総合研究部)

ダムロンサック・チンダクル (タイ国国家経済社会開発庁)
こいけこういちろう
小池浩一郎 (助林政総合調査研究所)

—執筆順—

環境資源勘定と発展途上国

開発と環境シリーズ 5

1994年3月31日発行©

定価2266円 (本体2200円)

編者 藤崎 成昭

発行所 アジア経済研究所

東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(3353)4231(代)

発売所 アジア経済出版会

東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(3353)1640

FAX 東京(3357)0435

振替 東京-5-143692

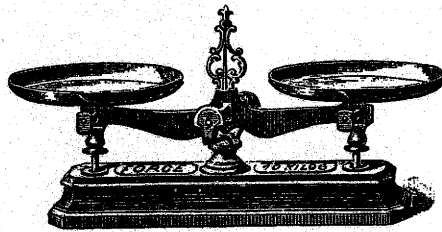
印刷所 杉田屋印刷株式会社

ISBN4-258-24005-2 C3033 P2266

5



開発と環境シリーズ



目 次

はしがき

序 章 「持続可能な開発」とその指標	藤崎成昭	3
はじめに		3
Ⅰ 「持続可能な開発」という概念		5
Ⅱ 「定常状態」という概念が示唆するもの		10
Ⅲ 環境認識と情報の役割		13
Ⅳ 「持続可能な所得」とその問題点		16
第1章 環境資源勘定	森田恒幸	29
——レビューと今後の展開方向		
はじめに		29
Ⅰ 環境資源勘定研究の背景		30
Ⅱ 環境資源勘定に関する研究の経緯		32
Ⅲ 今までの提案の問題点と指標改良の方向		37
おわりに		43
補論 環境資源勘定に関する主要な研究の概要		43
第2章 グローバル資源バランス・テーブル	槌屋治紀	61
はじめに		61
Ⅰ 日本における物質のフロー		63
Ⅱ 資源と環境についての勘定体系		64
Ⅲ グローバル資源バランス・テーブル		67
Ⅳ グローバルな資源間の関係		75
Ⅴ 資源・環境の総合関係を表現する方法		79
おわりに		80
第3章 国際的相互依存と環境資源勘定	森口祐一	83
Ⅰ 貿易と環境問題		83
Ⅱ 内包環境負荷概念の提案		85

Ⅲ	内包環境負荷の計算法と具体例	86
Ⅳ	国際環境負荷収支勘定の試み	87
Ⅴ	今後の展望	90
第4章	インドネシアの環境問題と環境資源勘定	小島道一 93
	はじめに	93
Ⅰ	インドネシアの経済発展と環境問題	94
Ⅱ	インドネシアを対象とした環境資源勘定	99
Ⅲ	サブセクターの推計について	118
Ⅳ	マクロ環境経済指標	122
Ⅴ	まとめ	128
第5章	環境資源勘定	ダムロンサック・チンダクル 135
	——タイにおける必要性と可能性	
	はじめに	135
Ⅰ	タイの社会経済的パフォーマンス	137
Ⅱ	タイにおける経済勘定と統計システム	141
Ⅲ	タイにおける環境・自然資源勘定 (ERA)	144
Ⅳ	結論と勧告	153
第6章	森林・木材の資源環境勘定	小池浩一郎 157
	——タイの事例	
Ⅰ	途上国における資源勘定としての 物質バランスアプローチ	157
Ⅱ	MEBアプローチの実際	158
Ⅲ	セクター商品表の試算	164
Ⅳ	今後の展開の方向	166